

古代奈良を駆け抜けた
二人の物語



二人が築いた 日本の礎

天武・持統天皇とその時代

講演会

事前申込
参加者募集

参加無料

「日本国」誕生の記憶

— 遺跡から見た、天武・持統天皇とその時代

令和5年
11/19日 | 13:30 — 16:00 (予定)
(13:00開場)

天武・持統天皇は、古墳時代までの伝統的な文化と、東アジアからの先進文化を融合・発展させて、律令制による統治機構を整えた統一国家「日本国」を誕生させました。

日本の基礎はどのようにつくられたのか、藤原京を中心に当時の国づくりに迫ります。

定員
542名

会場 奈良県社会福祉総合センター 大ホール

奈良県橿原市大久保町320-11 / 近鉄畷傍御陵前駅(東出口)より徒歩3分

廣瀬と万葉集

— 古代文学から見た、天武・持統天皇とその時代

令和6年
2/25日 | 13:30 — 16:00 (予定)
(13:00開場)

「万葉集」は日本人の精神上、かつてないほどの大きな変化の中で生まれました。奈良県河合町にかかわりのある歌を題材に、万葉集の味わい方や楽しみ方を紹介するとともに、天武天皇の時代に祭祀が行われるようになった「廣瀬大社」の秘密を紹介します。

定員
603名

会場 河合町立文化会館 まほろばホール 大ホール

奈良県北葛城郡河合町高塚台1丁目8-3 / 近鉄佐味田川駅より徒歩13分

主催 NARA PREFECTURE
奈良県

文化庁 令和5年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



「日本国」誕生の記憶

— 遺跡から見た、天武・持統天皇とその時代

定員
542名

令和5年
11/19日 13:30 — 16:00 (予定)
(13:00開場)

直木賞作家・澤田瞳子氏による基調講演のほか、専門家を交えたパネルディスカッションにより、藤原京を中心とした天武・持統天皇の国づくりに迫ります。

会場 奈良県社会福祉総合センター 大ホール
奈良県橿原市大久保町320-11

基調講演・パネルディスカッション



歴史小説家
澤田 瞳子氏

京都市生まれ。同志社大学文学部卒、同大学院博士課程前期修了。2010年に「孤鷹の天」でデビューし、13年に「満つる月の如し 仏師・定朝」で新田次郎文学賞、16年に「若冲」で親鸞賞、21年に「星落ちて、なお」で直木賞。同志社大学客員教授。

パネルディスカッション



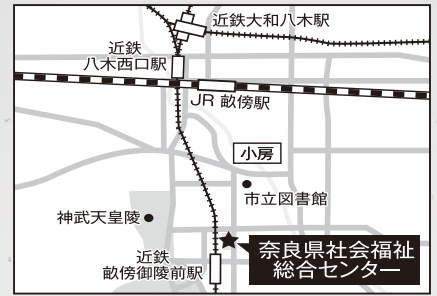
帝塚山大学 教授
清水 昭博氏



考古イラストレーター
早川 和子氏



コーディネーター
読売新聞橿原支局長
関口 和哉氏



アクセス: 近鉄叡陵前駅(東出口)より徒歩約3分
駐車場には限りがあるため、公共交通機関をご利用いただくか、近隣の市営駐車場をご利用ください。

廣瀬と万葉集

— 古代文学から見た、天武・持統天皇とその時代

定員
603名

令和6年
2/25日 13:30 — 16:00 (予定)
(13:00開場)

古代文学の研究者・荻原千鶴氏による基調講演のほか、歴史的書物に記され今なお続く奈良の文化の魅力を紹介するトークセッションを行います。

会場 河合町立文化会館 まほろばホール 大ホール
奈良県北葛城郡河合町高塚台1丁目8-3

基調講演・トークセッション



お茶の水女子大学
名誉教授
荻原 千鶴氏

長野県生まれ。お茶の水女子大学卒、同大学院博士課程修了。同大学教授等を経て名誉教授。博士(人文学)。主な著書に「日本古代の神話と文学」、「出雲国風土記」などがある。島根県奥出雲町の特別顧問も務める。

トークセッション



廣瀬神社 宮司
樋口 俊夫氏



妖怪書家・書家
逢香氏



コーディネーター
読売新聞橿原支局長
関口 和哉氏



アクセス: 近鉄佐味田川駅より徒歩約13分
駐車場には限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

※プログラム及び出演者は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

参加ご希望の方は、下記いずれかの方法で申し込みください。
応募多数の場合は抽選となります。当選発表は、応募者全員への当落通知の発送をもって代えさせていただきます。当選結果は、開催1週間前までに郵送します。

参加無料

応募締切

11/19開催分

令和5年11月6日(月) 必着

2/25開催分

令和6年2月9日(金) 必着

WEB: <https://yab.yomiuri.co.jp/article/narakikimanyo/index.php>

はがき: 〒539-0027(住所不要) 読売新聞大阪本社ビジネス局「なら記紀・万葉プロジェクト講演会」事務局

FAX: 06-6366-2333



※WEB申し込みで複数参加を希望される場合は、御手数をお掛けしますが、お1人様ずつでの申し込みをお願いします。会場内でのお席は自由席のため、近くにお座りいただけます。※はがき・FAXで申し込みの方は、「なら記紀・万葉プロジェクト講演会」事務局宛と記載し、①代表者の〒住所②氏名(参加者全員)③電話番号④メールアドレス⑤参加人数(最大5名)を明記してください。※応募に関する個人情報、はがき以外に使用しません。※複数参加を申し込みいただいた場合、代表者へ人数分の応募券を郵送させていただきます。※応募が重複する場合は一つのみ有効となります。

問い合わせ: 「なら記紀・万葉プロジェクト講演会」事務局 TEL: 06-6364-9005(平日10時~17時)

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、開催方法や定員の変更等を行う可能性があります。変更があった場合は、上記の参加申し込み用ホームページに情報をあげさせていただきます。

講演会 参加申込書

〒住所

代表者お名前

同伴者お名前(全員分記載)

電話番号

メールアドレス

参加人数

ご希望の講演会

11/19開催 2回とも

2/25開催